

令和7年度第3回食の安心・安全意見交換会の開催結果について

令和8年1月28日
農政課

食の安心・安全に関する取組に府民の意見を反映させるため、府内の消費者団体を対象に食の安心・安全意見交換会を開催しており、今年度3回目となる意見交換会を開催しましたので御報告します。

- 1 日 時 令和7年12月22日（月）10:30～12:00
2 開催方法 Zoomミーティング
3 出 席 者 消費者団体2団体6名
京都府（農政課）5名

4 概 要

（1）主な内容

第5次京都府食育推進計画の策定について

（2）主な意見や質疑応答

- Q. 健康食品の宣伝により、学生や子どもがプロテインや補助栄養食材等に頼っている状況であり、食事の大切さも宣伝する必要がある。
- A. 中食等の新しい食事スタイルが変化している中で、どのようなものをどのように摂るべきか、今後議論が必要と言われているところ。委員の意見を聞きながら次期食育計画の「大人の食育」で取り組んでいきたい。
- Q. SNSの普及や情報過多にある現在において、食の府民大学は情報発信として良い媒体であると思うが、新しいコンテンツが増えていないように見受けられる。もっと活用していくべきではないか。
- A. 今年度はショート動画を作成するなど、新しい取組も行っているところ。今後も行政として正しい情報を発信していくとともに、周知方法を改善・検討していくたい。

（3）アンケート結果

ア アンケート平均点 4.00点（5点満点）

イ 主な意見・感想

- ・出来る事、できない事、何がハードルかを聞けて良かった。
- ・「食育」について、これまで思っていたイメージから変化があった。
- ・有機農産物を購入する事、地域の農産物を食べる事で環境面や持続可能な農業へのアプローチができる事なども食育の範囲に入れていただけたら、良いのではないかと思います。